

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	HOUSE2	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	shu_hei/OHISHI/KAZZ	実務経験の有無・職種	有・プロダンサー		
<b>学習目的</b>					
この科目ではストリートダンスを修得するうえで必要なストレッチやアイソレーション等、基本的な体の動きを学び、ハウスダンスのステップやコンビネーションを理解して作品を作る事を目的とします。正確なリズムキープでのステップ、ダイナミックな表現とアクロバティックな動きを併せ、スピーディーなダンスを踊れるようになります。ダンスバトルやコンテスト等のストリートシーンでの活躍を目指せるダンサーの資質を育てます。					
<b>到達目標</b>					
この科目では正確なリズムキープでのステップ、ダイナミックな表現およびアクロバティックな動きを合わせたハウスダンス独特の表現方法を習得する事を目標とします。ステップを正確に覚え、組み合わせた練習を行う事で立った状態での簡単な振付が自分でも行えるようになります。またフロアを利用したアクロバティックな技を取り入れる事で性別問わずダイナミックな表現ができるようになります					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	ストレッチ、体幹トレーニングによる基礎体力作り、アイソレーションを通して体の動き理解する。毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得する。				
注意点	前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画 (1回～15回)</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	KAZZ先生表現力向上①	KAZZ先生の基礎的なステップ②を習得する			
2回	KAZZ先生表現力向上②	KAZZ先生の基礎的なステップ③を習得する			
3回	KAZZ先生表現力向上③	KAZZ先生のコンビネーション①を理解する			
4回	TATSUO 連続コンビネーション①	習得した基礎ステップの復習と確認を行い、複数のステップを連続してできるようになる			
5回	TATSUO 連続コンビネーション②	正確なリズムキープの中でステップを踏めるようになる			
6回	TATSUO 連続コンビネーション③	音楽の速度を徐々に上げていき、早いリズムの中でも連続したステップが出来るようになる			
7回	OHISHI 連続コンビネーション①	ステップの組み合わせを変え、色々なバリエーションで連続したステップが出来るようになる			
8回	OHISHI 連続コンビネーション②	上半身のムーブメントを意識しつつ、音楽に合わせてステップを踏めるようになる			
9回	OHISHI 連続コンビネーション③	リズムの中で緩急をつけ、ステップと組み合わせてコンビネーションを踊れるようになる			
10回	KAZZ 連続コンビネーション①	フロアを利用したアクロバティックな技を習得する			
11回	KAZZ 連続コンビネーション②	ステップからアクロバットへの一連の流れを反復練習する			
12回	KAZZ 連続コンビネーション③	リズムの緩急と上半身のムーブメントを意識し、アクロバットを含めた振付を実践する			
13回	卒業公演 振付①	実習班ごとに公演用の振付を習得する			
14回	卒業公演 振付②	実習班ごとに公演用の振付を習得する			
15回	卒業公演発表	実践演習で得た技術・作品を発表する			